

1. 研究の対象となる方

千葉県がんセンター泌尿器科に入院および外来受診したことのある患者さんはすべて対象になることがあります。

2. 研究の目的・方法

医療の質の向上を目的としてカルテから診療情報を収集し各種の解析を行います。解析した結果が、学会などで広く周知すべき知見であった場合は、匿名化された集計データとして公表することがあります。

3. 具体的な研究の内容

- (1) 泌尿器腫瘍手術療法の安全性、有効性に関する検討
- (2) 泌尿器腫瘍放射線療法の安全性、有効性に関する検討
- (3) 泌尿器腫瘍薬物療法の安全性、有効性に関する検討
- (4) 泌尿器腫瘍集学的治療の安全性、有効性に関する検討
- (5) 泌尿器腫瘍の亜型（原発部位、組織型等）別治療成績
- (6) 泌尿器腫瘍の各種予後因子解析
- (7) 泌尿器腫瘍および泌尿器腫瘍疑い症例の地域連携の実態調査
- (8) 泌尿器腫瘍疑いで受診症例の実態調査。

4. 研究に用いる試料・情報

手術材料などの試料は使いません。カルテから、住所電話番号等連絡先を除く診療情報（氏名、生年月日、ID、病名等）が収集項目の候補です。研究のために、新たに行う検査、治療等はありません。

5. 研究が行われる機関、研究者名

千葉県がんセンター泌尿器科の単独研究です。

研究責任者名

泌尿器科部長 小丸 淳

分担研究者名

泌尿器科 主任医長 小林 将行

泌尿器科 医長 萩原 和久

泌尿器科 医長 米田 慧

泌尿器科 医員 鈴木 一弘

泌尿器科 医員 門野 洋大

泌尿器科 医員 新井 裕太郎

泌尿器科 医員 横地 郁哉

6. 個人情報の保護について

個人を容易に特定可能な情報（氏名、ID、生年月日、住所等）は、情報管理責任者 深沢賢が厳重に管理します。解析終了後、解析に用いた情報は研究責任者深沢賢の責任の下、施錠可能な保管庫で厳重に保管し、5年間保存した後に完全に消去します。研究成果は学会や学術雑誌等での発表を予定していますが、その際に患者さんを特定できる個人情報が用いられることはありません。

7. 研究の資金源、利益相反について

本研究は、泌尿器科の運営資金を用いて行います。本研究の実施に関連して、研究者が開示すべき利益相反はありません。研究者の利益相反については、千葉県がんセンター利益相反委員会が適切に管理しています。利益相反情報の開示をご希望の方は、研究責任者にご連絡ください。

8. 本研究は倫理審査委員会が承認しています

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会が承認し、病院長が研究実施を許可しています。

9. あなたの情報を利用してほしくない時はご連絡ください

あなたの個人情報を研究に用いられることを、あなたまたは代理人の方にご了承いただけない場合は下記連絡先（研究責任者：小丸淳）までお申し出ください。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの個人情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。しかし、あなたの個人情報や研究参加の事実が、発表の内容で判明することはありません。

連絡先

千葉県がんセンター泌尿器科 小丸淳
〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL : 043-264-5431（代表番号）